

技術保安管理士称号認定試験における新型コロナウイルス対応について

保安管理マスター制度運営委員会 事務局

2022 年度技術保安管理士称号認定試験の実施に際しては、新型コロナウイルス対策として、試験従事者の体調管理、マスク（講師はフェイスガード）着用、また試験会場は受験者間の距離を保つとともに換気、消毒薬の設置などの感染対策を講じます。

併せて、受験者の皆様には、下記のことをお願い致します。受験申し込みの際は、予めご理解・ご了承の上、お手続きいただきますようお願い申し上げます。

記

- 試験当日に、新型コロナウイルス感染の疑いのある症状（37.5 度以上の発熱、咳、咽頭痛、倦怠感、息苦しさ等のかぜ症状）がある場合は、受験を控えてください。
- 試験当日は、自宅等を出る前に必ず検温を行い、受験票の裏面に体温の記入をお願いします。また、試験会場受付にて必要に応じ検温を行います。検温しない受験者及び計測の結果 37.5 度以上の熱がある受験者は、来場しても受験できませんのでご了承ください。
- 試験会場では、マスクの着用と手洗い等感染防止にご協力下さい。マスクを着用していない場合は、退室をお願いします。
- 飛沫飛散防止のため、試験会場内での私語はご遠慮下さい。また、休憩時間中は他の受験者と密接な状態にならないようご配慮下さい。
- 昼休み等に試験室内で食事をする場合には、自席をお願いします。発生したゴミは、必ず各自持ち帰るようにしてください。

以上